



武蔵野

学校だより NO. 2
平成30年 5月号
昭島市立武蔵野小学校
校長 岡部 操

学校生活を過ごすために大切なこと

校長 岡部 操

4月は入学や進級がありました。お子様の様子はどうでしょうか。とくにクラス替えや担任が変わった子供たちは学校生活に馴染んでいるでしょうか。学校では担任を中心に、全教職員で様子を丁寧に見てまいります。

また先日の保護者会には多くの方にご来校いただきました。PTAの委員も選出されました。1年間どうぞよろしくお願いたします。保護者の皆様同士、また担任とも互いによい関係を築き上げて欲しいと思います。

さて、学校では毎日様々な出来事がありますが、学校生活は集団生活の場です。そこで学校生活を過ごすためには、「集団生活のためのルールやマナー」が必要となってきます。ここで大切なことは、大人である教師や親がモデルになって、具体的な行動規範を示してあげることです。

以下は、当たり前のことですが、学校生活を過ごすのに大切だと思われることを記しました。

- 1 きまりを守ることが大切です。学校は集団としてのきまりがあります。望ましい人間関係をつくるためにも、きまりを守ることを伝えましょう。人権侵害である「いじめ」は絶対に許しません。
- 2 マナーに関することを教えましょう。あいさつ、言葉づかい、姿勢、食事等のマナーを身に付けさせましょう。
- 3 清潔さと整理整頓に心がけましょう。体や衣服の清潔を心がけることは、健康を維持する上でとても大切です。洗面・歯磨きをきちんとやっているでしょうか。また、本やおもちゃ、ゲームなどの整理は環境美化だけでなく、安全面でも大事なことを教えてあげましょう。
- 4 金銭や物の大切さを教えていますか。金銭や物の価値を正しく知り、大切に使うことを教えましょう。他人と自分の物の区別や、公共物を大切にすることを育てましょう。
- 5 自立心をもたせていますか。学校の準備など自分のことは自分でできていますか？まず、簡単な手伝いから、家事分担へとつなげるとよいでしょう。
- 6 「命が一番大事だ」と声に出しましょう。生命は失われたら二度と戻らないこと、ゲームやテレビの世界とは違うことをぜひ教えましょう。
- 7 規則正しい生活を送っていますか。顔色は、食欲は？毎日の規則正しい生活から、子どもの小さな変化に気付きます。

連休後半になりますが、ご家庭でお子様とゆっくりと、向き合ってください。会話する機会をつくっていただけたらと思います。何気ない会話を通して、親子の「心のふれあい」ができることを願っています。